



ロータリーを通じて 世界理解と平和を

WORLD UNDERSTANDING & PEACE THROUGH ROTARY



会長 新穂光一郎 幹事 藤川享胤 副会長・クラブ奉仕 内山喜一 職業奉仕 高岸三雄 社会奉仕 川村徳男 国際奉仕 斎藤利男 青少年奉仕 佐藤順治

出席報告：会員 71 名 出席 58 名 出席率 81.69 % 前回出席率 71.83 % 修正出席 60 名 確定出席率 84.51 %

ガジャンR.Cを訪問して

鶴岡西R.C 半田茂弥君

いきさつ

鶴岡西R.Cは世界社会奉仕委員会のプログラムの一つとしてR. I. W. C. S小計画—教育#1102マレーシア貧困児童奨学金援助計画に基づき、4年前より1人年間70米ドル3人分を6年間継続としてやって参りました。

今年で5年目に入りますがガジャンR.Cと交流が無く、計画も後半に入った訳ですので今野委員長を中心に一度訪問してはとの話が有り、その意向を申し入れて居りました処、昨年の暮に受入れ歓迎の旨返事が参り、早速2月中旬訪問予定の旨を次のように返書しました。

「私達鶴岡西R.C宛の親愛なるメッセージを1981.12.30に受領しました。本当に有難度うございました。心からお礼を申し上げます。この度貴国マレーシアを尋ねる機会を得、GAJANG・R.Cを訪問できますことは私達鶴岡西ロータリアンにとって大変な喜びであります。これを機会に貴ロータリーと鶴岡西ロータリーとの友情と親睦を深めたいと思います。予定通り1982年2月18日マレーシア航空11便で出発いたします。貴R.C訪問は2月20日1時の予定で7名で参ります。」

出 発

予定通り2月17日天の川で出発、翌朝11時に成田空港発、マレーシア航空11便はクアランブール空港に19時到着しました。時差約1時間30分です。何せ真冬の鶴岡を出て台北は18°C、香港で20°C、クアランブールに着いた時は平均気温で32°Cと湿度は低かったものの急激な暑さには、汗だくでした。

クアランブールの語源はヘドロの川と云う意味だそうで、100年程前はヘドロで有った処を埋立

てて造った街だそうです。なかなかのんびりした空港で荷物を受取る迄2時間近くもかかったと思います。空港には小林さん一家の出迎えを受け、無事お預りの品をお渡し致しました。夕やみせまる街道を交通公社のバスで約20km走って市内中心に有るフェデラル・ホテルに入りました。

クアランブール

翌19日はクアランブール市内観光でグリーンベルトやブキット・ナナス公園やテンブラー公園と南国独特の景色に見とれ、ヒンズー教の聖地で100年程前発見された鐘乳洞のバツ洞窟、ゴム園、露天堀の錫採掘場、世界の産出量の40%をしめるそうです。マレーシアの産物は主に錫、ゴムバーム、ヤシ油です。ホテルに入り暫くするとスコールが来まして30分もした頃に青空にもどって居ました。雨で洗われた夕ぐれの街の広場で屋台の中国料理に舌づつみを打ち夜のクアランブールを満喫しました。

ガジャン

20日バスで約1時間、ガジャンの街に着き、マーケットの一角に永興酒店と云う中国料理店が会場で、バスが着くと会長さん初め10名程度の会員が出向いて呉れました。印度系の方が多いせいか、黒くたくましい人々に囲まれて会場に入りました。

鶴岡R.Cの姉妹クラブ台中港区R.C例会場のように外に食事をされて居る方々が居ました。例会場が近くだそうで目下改装中だとの事でした。

マレー人は回教徒が多いのでマレー料理には豚を使わず鶏、マトン、魚貝類、輝菜、香辛料と云った処です。飲み物はイカリ印のビールのみです

ガジャンR.C

ガジャンR.Cは会員24名、今年で12年目に当たるとの事でした。約20名の方が出席され、先方の会長さんと今日のスケジュールを打合せし、会長

庄内に空港を建設しましょう

さんの心温まる歓迎のスピーチが有りました。日本からのガジャンR.C訪問は鶴岡西R.Cが2番目だそうです。今野団長より今回の訪問と歓迎に感謝するスピーチをし加藤会員が通訳し、笹本会員より鶴岡の街の概要と鶴岡西R.Cの現況をスピーチしました。

バナーの交換と日本人形の贈呈に対し、現地の壁掛けが贈られました。日本人形には随分驚いていたようで、外に食事に来て居た方々ものぞぎに来て居たようでした。会長さんのスピーチにも有りましたが貧困者が多いので市立病院に行けない心臓病患者の為、会員があらゆる機会に日本より購入した医療器具の援助に力を入れて居られるようで、今度の日本人形もオークションにかけてその資金を調達すると話しておられました。

会員の職場訪問と家庭を訪問して家族の方々に会ってもらいたいと計画されたようでしたが時間の都合でバーム・ヤシ油工場の見学のみとなりました。

交歓は大変有意義であった

ガジャンR.Cでの会員の接待は心からのもので初めて会った気がしませんでした。言葉は英語が主で私なんか外国語アレルギーですが片言のおしゃべりと通訳で何年も会って居る方々のように思われました。初め黒いなあとと思ったのも茶色に見え、最後には現地色に同化されて自分も同色のような感じがしました。精一杯の歓待に感謝し、来日されん事をお願いしてお別れして来ました。

会長報告

- 鶴岡ローターアクトの会員が大量退会するという話を聞き、内山副会長と共にローターアクトの例会に出席し、事情を聞きました。13名会員中6～7名退会するという事は異常事態です。ざっくばらんに事情を話して呉れましたし、私共も理屈と情を込めて説得して来ました。まだ、どのように収まるか見当が付きませんが会員の皆さんに一応報告しておきます。
- ハリージェンク・ジュニアというプリントンロータリーの方々からダイレクトメールがあり文面によると会長はノミニーを大いにサポートして下さいという事でした。よく判りませんが報告しておきます。
- 日韓親善会議の参加勧誘が参って居ります。当初ガバナーノミニーが出席予定でしたが都合つかず、どなたか参加戴けたらと思います。日程は7月25日～29日です。参加者には地区から3万円から5万円程の補助金が出ます。



スキ一の面白さ

津田晋介君

この間、若いキレイな女性アナウンサーからインタビューされた。湯殿山スキー場でのこと。「スキ一のどこが面白いですか」と聞かれて、一寸返答に困った。今までそんなことを考えても見なかったからである。仕方なく「スリルでしょうな」と答えたが、こんな一言で到底面白さを表わせるものではない。滑ってみて初めて面白さが判るのである皆さんも、滑って転んでスキーの面白さを味わってみては如何ですか。

例会メモ

○石塚敏孝君、郡山で行われた地区の会報研習会に参加し、大変有意義であったと報告があった。特にロータリーマークの表示に統一性をもたせる必要があるとの事でした。

○中江亮次年度会長 理事役員の紹介

副会長	川村徳男君
クラブ奉仕	
エレクト	内山喜一君
職業奉仕	嶺岸光吉君
社会奉仕	山口篤之助君
国際奉仕	黒谷正夫君
青少年奉仕	津田晋介君
直前会長	新穂光一郎君
会計	森田清治君
幹事	佐藤元伸君
副幹事	三浦悌三君
S. A. A	石川寿男君

尚、次年度の所属は上記のメンバーで検討されます。

スマイル

- 石黒慶之助君一自宅に入った泥棒がつかまったと警察より連絡、プロの仕事であった由、ホッと笑ってスマイル。
- 丹下誠四郎君一神明町に邸宅新築完成。

ビジター

(温海R.C) 本間儀左工門

(今週の担当者 石井敬三)